

# 特別活動

## ○ 特別活動の目標 ＜目標＞

集団や社会の形成者としての見方・考え方を働かせ、様々な集団活動に自主的、実践的に取り組み、互いのよさや可能性を発揮しながら集団や自己の生活上の課題を解決することを通して、次のとおり資質・能力を育成することを目指す。

- (1) 多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けるようにする。
- (2) 集団や自己の生活、人間関係の課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができるようにする。
- (3) 自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、集団や社会における生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、自己の生き方についての考えを深め、自己実現を図ろうとする態度を養う。

## ○ 特別活動の内容

### <小学校>

- |           |           |
|-----------|-----------|
| (1) 学級活動  | (2) 児童会活動 |
| (3) クラブ活動 | (4) 学校行事  |

### <中学校>

- |          |           |
|----------|-----------|
| (1) 学級活動 | (2) 生徒会活動 |
| (3) 学校行事 |           |

## ○ 特別活動の内容

### (1) 学級活動

#### 【学級活動の目標】

学級や学校での生活をよりよくするための課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成し、役割を分担して協力して実践したり、学級での話し合いを生かして自己の課題の解決及び将来の生き方を描くために意思決定して実践したりすることに、自主的、実践的に取り組むことを通して、第1の目標に掲げる資質・能力を育成することを目指す。

## 特別活動の年間授業時数

区分	特別活動	総時数
第1学年	34	850
第2学年	35	910
第3学年	35	980
第4学年	35	1015
第5学年	35	1015
第6学年	35	1015

※授業時数の1単位時間は45分とする。

※特別活動の時数は、学級活動に充てるものとする。

## 特別活動の年間授業時数

区分	特別活動	総時数
第1学年	35	1015
第2学年	35	1015
第3学年	35	1015

- 授業時数の1単位時間は50分とする。
- 特別活動の授業時数は、中学校学習指導要領で定める学級活動（学校給食に係るものを除く。）に充てるものとする。

## 【学級活動の内容】

- (1) 学級や学校における生活づくりへの参画
  - ア 学級や学校における生活上の諸問題の解決
  - イ 学級内の組織づくりや役割の自覚
  - ウ 学校における多様な集団の生活の向上
- (2) 日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全
  - ア 基本的な生活習慣の形成
  - イ よりよい人間関係の形成
  - ウ 心身ともに健康で安全な生活態度の形成
  - エ 食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成
- (3) 一人一人のキャリア形成と自己実現
  - ア 現在や将来に希望や目標をもって生きる意欲や態度の形成
  - イ 社会参画意識の醸成や働くことの意義の理解
  - ウ 主体的な学習態度の形成と学校図書館等の活用

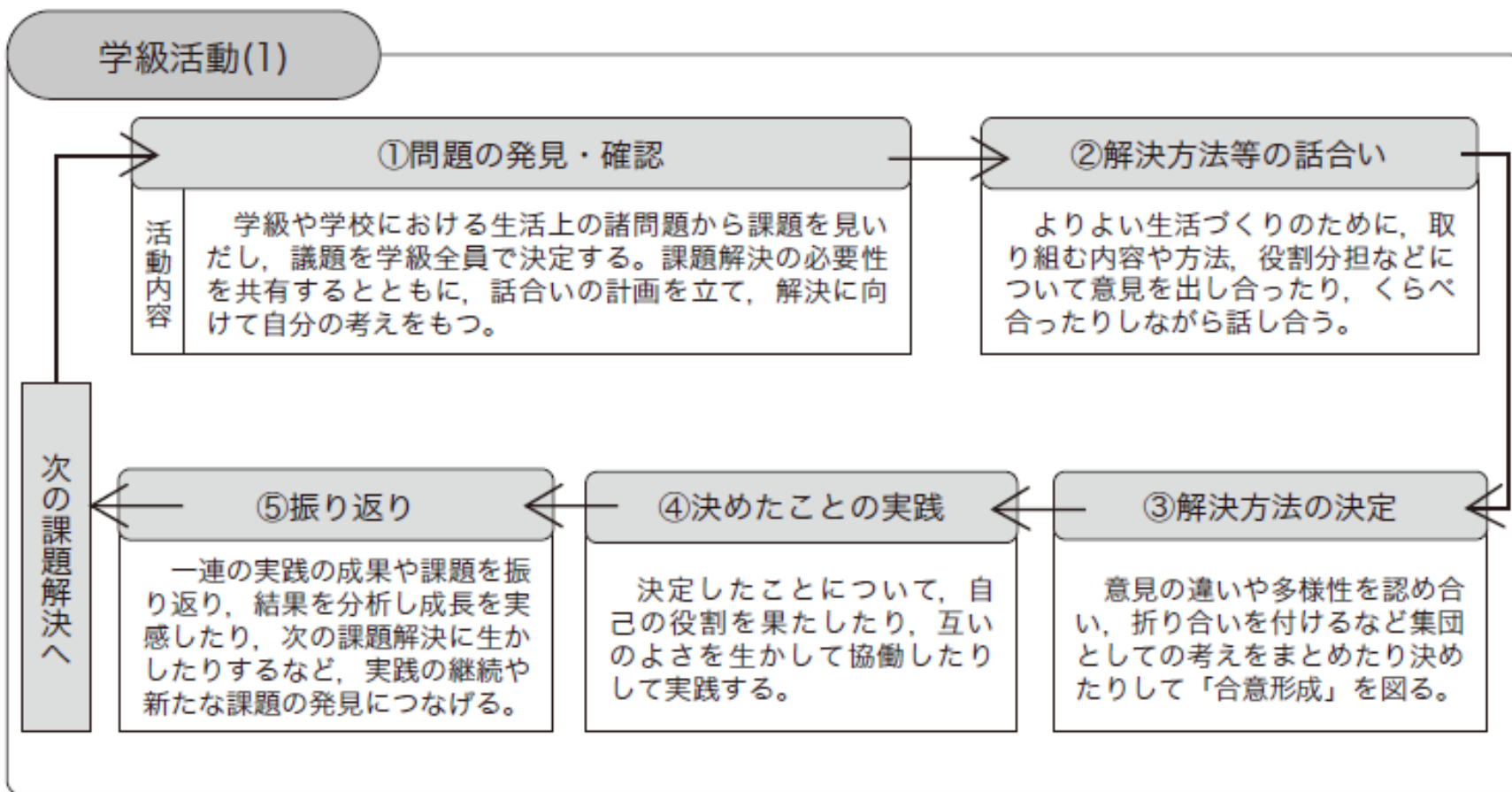
## 【学級活動の内容】

- (1) 学級や学校における生活づくりへの参画
  - ア 学級や学校における生活上の諸問題の解決
  - イ 学級内の組織づくりや役割の自覚
  - ウ 学校における多様な集団の生活の向上
- (2) 日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全
  - ア 自他の個性の理解と尊重、よりよい人間関係の形成
  - イ 男女相互の理解と協力
  - ウ 思春期の不安や悩みの解決、性的な発達への対応
  - エ 心身ともに健康で安全な生活態度や習慣の形成
  - オ 食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成
- (3) 一人一人のキャリア形成と自己実現
  - ア 社会生活、職業生活との接続を踏まえた主体的な学習態度の形成と学校図書館等の活用
  - イ 社会参画意識の醸成や勤労観・職業観の形成
  - ウ 主体的な進路の選択と将来設計

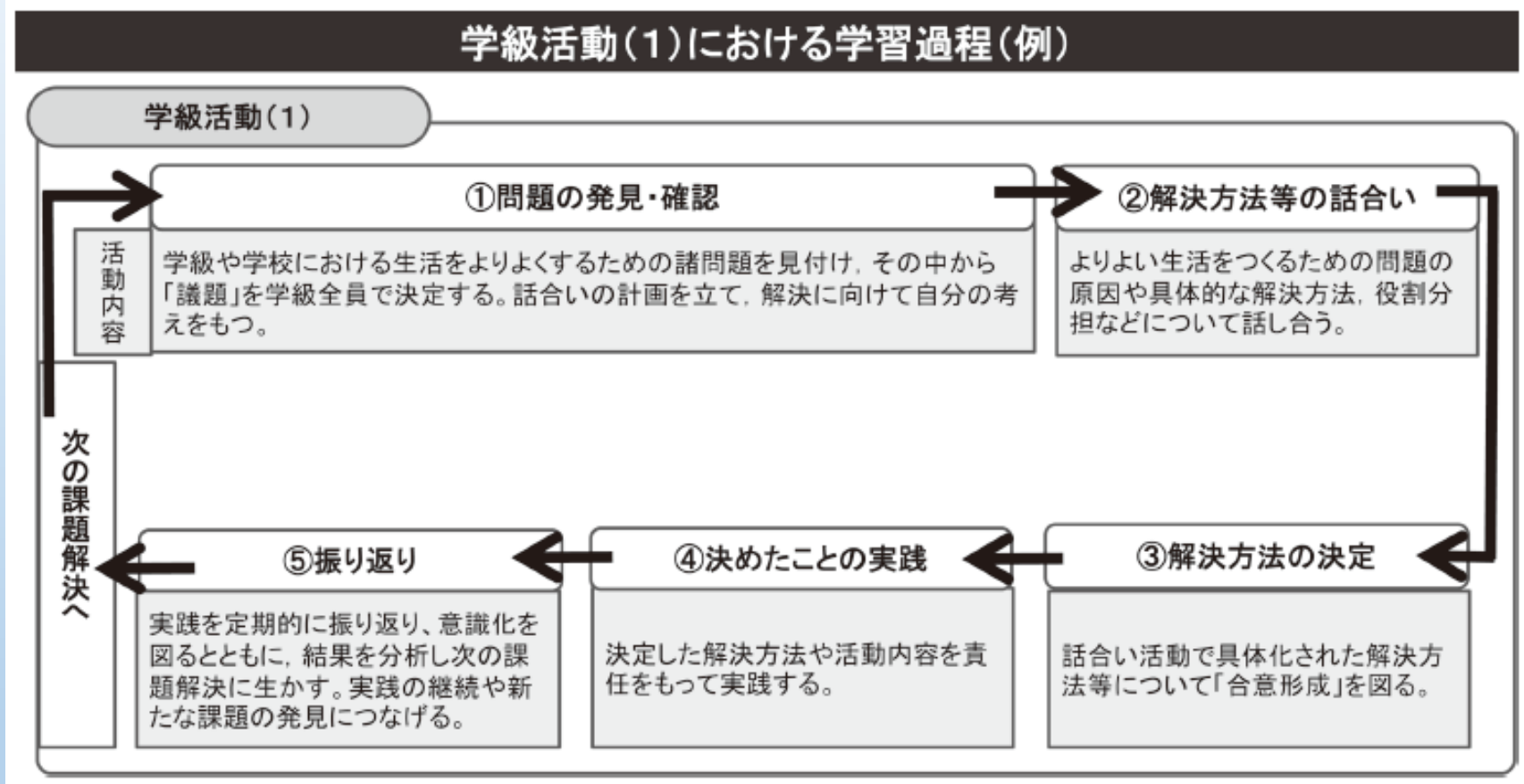


# 【学級活動の学習過程（例）】

## 学級活動「(1)学級や学校における生活づくりへの参画」の学習過程（例）

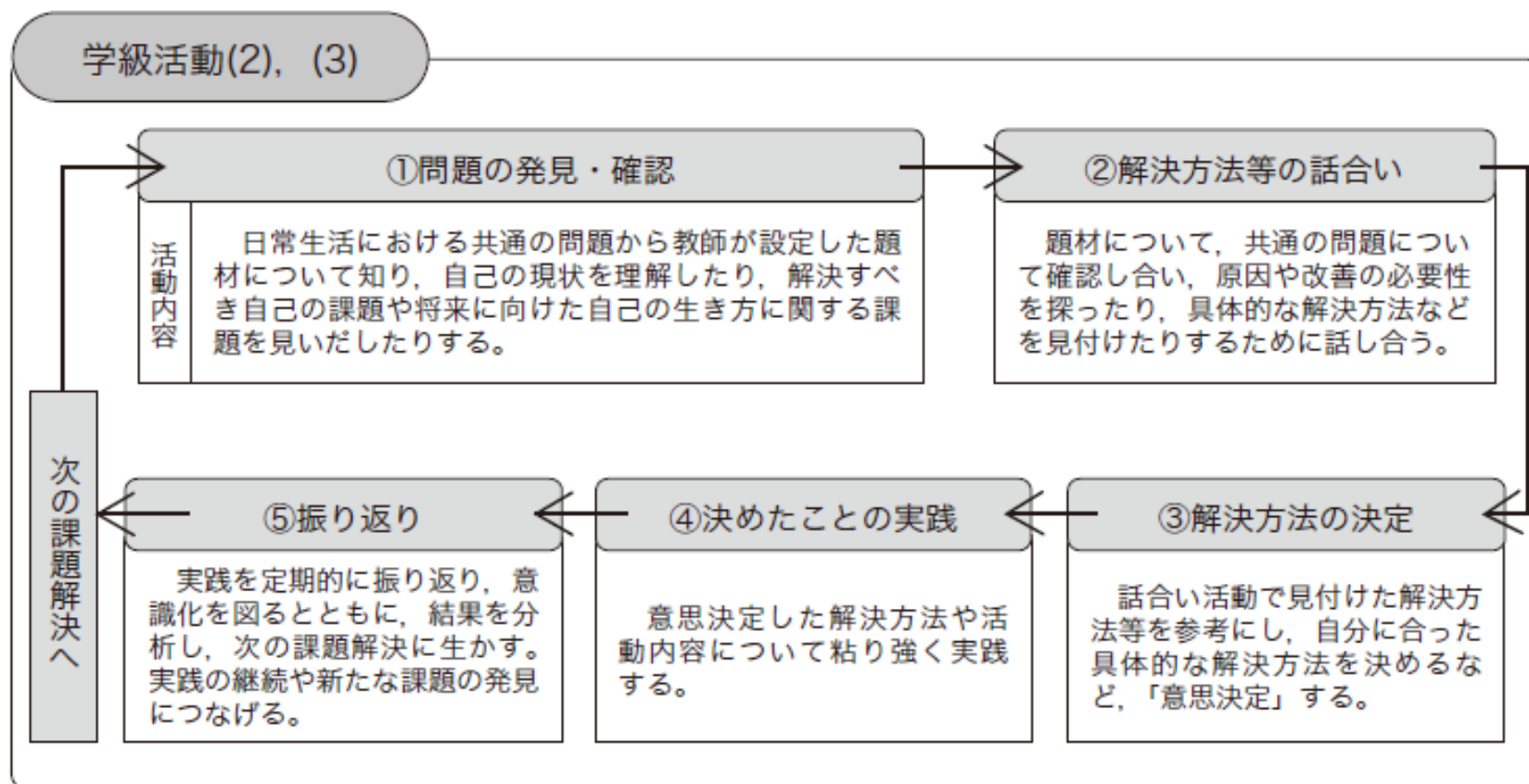


# 【学級活動の学習過程（例）】



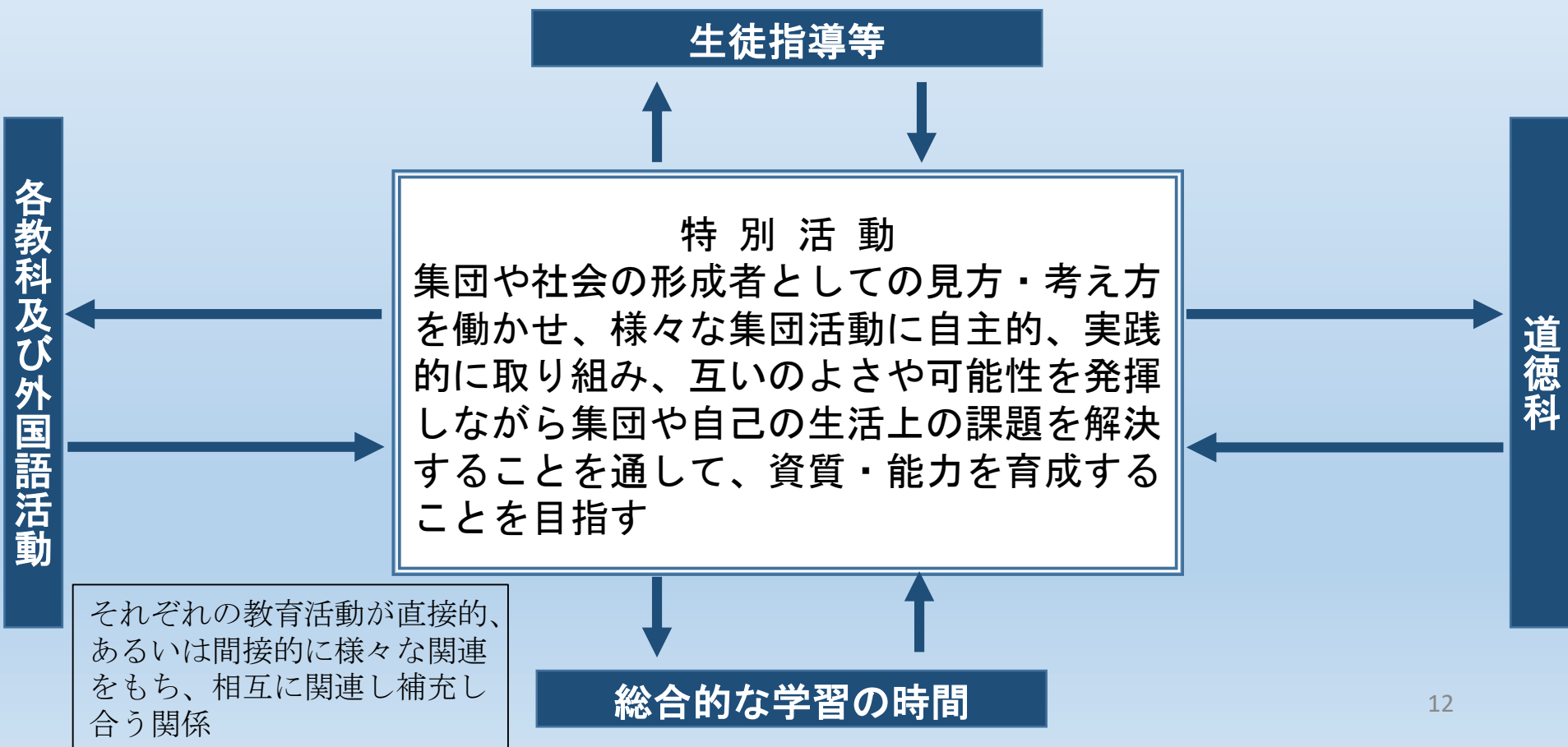
# 【学級活動の学習過程（例）】

学級活動「(2) 日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全」、  
学級活動「(3) 一人一人のキャリア形成と自己実現」の学習過程（例）



○ 指導計画の作成に当たっての配慮事項

# 特別活動と各教科、道徳科、外国語活動及び総合的な学習の時間などとの関連



○ 指導計画の作成に当たっての配慮事項  
特別活動における主体的・対話的で深い学び

- ・ 特別活動における主体的・対話的で深い学びの実現は、各活動・学校行事の学習過程において、授業や指導の工夫改善を行うことで、一連の学習過程の中での質の高い学びを実現すること
- ・ 特別活動の各活動・学校行事の内容を深く理解し、それぞれを通して資質・能力を身に付け、小（中）学校卒業後も能動的に学び続けるようにすること

○ 指導計画の作成に当たっての配慮事項  
特別活動における主体的・対話的で深い学び

「主体的な学び」の実現とは、学ぶことに興味・関心をもち、学校生活に起因する諸課題の改善・解決やキャリア形成の方向性と自己との関連を明確にししながら、見通しをもって粘り強く取り組み、自己の活動を振り返りながら改善・解消に励むなど、活動の意義を理解した取組

○ 指導計画の作成に当たっての配慮事項  
特別活動における主体的・対話的で深い学び

「対話的な学び」の実現とは、児童相互の協働、教職員や地域の人との対話、先哲の考え方や資料等を手掛かりに考えたり話し合ったりすることを通して、自己の考え方を協働的に広げ深めていくこと

○ 指導計画の作成に当たっての配慮事項  
特別活動における主体的・対話的で深い学び

「深い学び」の実現とは、学びの過程の中で、各教科等の特質に応じた「見方・考え方」を働かせながら、知識を相互に関連付けてより深く理解したり、情報を精査して考えを形成したり、新たな課題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えを基に創造したりすることで、学んだことを深めること



# 特別活動における主体的・対話的で深い学び 資料

・本題材における指導の工夫と評価との関わり

## 3 第5学年及び第6学年の評価規準 (略)

## 4 事前の指導

児童の活動	指導上の留意点	◎目指す児童の姿【観点】(評価方法)
5年生のこれまでの振り返ったり、6年生へ向けた期待感を想起したりするアンケートに記入する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>「6年生に向けて」のアンケートを用意し、5年生の生活を振り返った上で、6年生に向けての期待感を想起できるようにする。</li> <li>「キャリア・パスポート」等を活用し、これまでの自分の成長に気付けるようにする。</li> </ul>	◎アンケートに答えることで、5年生の生活を振り返ったり、6年生に向けての期待感を抱いたりして、学習への見通しをもととしている。 【主体的態度】(アンケート)

## 5 本時のねらい

最高学年になっていくための見通しをもち、そのために必要なことについて話し合い、自分に合っためあてを立てて実践できるようにする。

## 6 本時の展開

	児童の活動	指導上の留意点	資料	◎目指す児童の姿【観点】(評価方法)
導入 つかむ (5)	1 アンケート結果から、6年生になるに当たっての自分たちの思いについて話し合う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンケート結果をもとにして、6年生に向けて期待感を抱いていることに気付けるようにする。</li> <li>「キャリア・パスポート」をもとに自分たちの成長を想起できるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンケート結果の表</li> <li>「キャリア・パスポート」</li> </ul>	
展開 さぐる 加 見つける 例	なりたい6年生に向けて、自分が実践することを決めよう  2 6年生になったら、どんなことをがんばっていききたいのかについて話し合う。 ・委員会活動 ・クラブ活動 ・運動会 ・歴史の学習 ・更に成長したい ・友達を増やす ・1年生のお手伝い	<ul style="list-style-type: none"> <li>6年生が活躍していた場面などの写真を活用し、最高学年として自覚と責任をもって行動する場面が増えることに気付けるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>6年生が活動する様子の写真</li> </ul>	
	3 6年生からのメッセージ映像を見る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>6年生からのメッセージ映像を用意し、「6年生としての心構え」や「自分たちが努力してきたこと」、「励ましのメッセージ」などについて語ってもらうことで、5年生が6年生へと成長していくために必要なことに気付くことができるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>6年生からのメッセージ映像</li> </ul>	



4 どんな6年生になりたいか、そのためにどんなことが必要かを話し合う。

・学習カードを用意し、一人一人が考えた上で話し合うことができるようにする。



・学習カード  
必要に応じてグループで付箋などを使って考えを出し合った上で、全体で話し合うなどの方法も考えられる。

◎なりたい6年生の姿を明確にし、そのために必要なことについて考え、前向きに話し合っている。  
◎話し合ったことを生かして、自分が実践することを意思決定している。  
【思考・判断・表現】(観察・学習カード)

終末  
決める  
加

5 これから6年生になるまでに自分が実践することを決め、伝え合う。

・ここまでの話し合いで出された意見などを生かして、自分に合っためあてを学習カードに記入するよう伝える。



・学習カード

## 7 事後の指導

児童の活動	指導上の留意点	◎目指す児童の姿【観点】(評価方法)
意思決定しためあてを意識して実践する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人一人のめあてを提示するなどして、実践への意欲付けとなるようにする。</li> </ul>	◎意思決定したことを実践している。 【思考・判断・表現】(観察)
実践について振り返る。(年度末までの各月末の振り返りなど)	<ul style="list-style-type: none"> <li>振り返りを行う機会を設定し、継続した実践になるようにしたり、必要に応じて新たにめあてを立てて取り組んだりできるようにする。</li> </ul>	◎実践を振り返り、現在及び将来に向けての学校生活や日常生活に生かそうとしている。 【主体的態度】(学習カード)

## 8 板書計画

**6年生に向けて**

つかむ

アンケート結果

6年生になるのが楽しみ	
とても楽しみ	17人
楽しみ	19人
あまり…	0人
ぜんぜん…	0人

気付いたこと

- ・楽しみにしている人が多い
- ・最高学年として成長したいと多くの人が願っている

さぐる

がんばりたいこと

- ・委員会活動 ・クラブ活動
- ・運動会・応援団員、リレー
- ・新しい学習一冊史
- ・1年生のお世話
- ・6年のクラスも楽しいクラスに

6年生からのメッセージ

- ・下級生にやさしく・けじめ
- ・暗黙の裏 ・ろく下歩行
- ・下級生のお手本に・人前で話す力
- ・笑顔であいさつ ・責任感

見つける

何が必要だろう？

- ・笑顔であいさつ
- ・映像の6年生のように自分の思いを踏ることが出来る
- ・けじめをつける
- ・物事を守る
- ・ルールを守る
- ・もっと自分たちで、さらに楽しい活動をつくっていく！
- ・紙の端さ方に気をつける
- ・一言を見てしっかり話を聞く

決める

めあてを立てよう！

# 特別活動における主体的・対話的で深い学び 資料

## 1 題材の目標と評価規準

【学年】中学校第2学年 【題材名】合唱祭に向けて、練習のきまりをつくらう 【(1) アイ】						
【題材の目標】合唱祭に向けて学校がまとまって取り組むためのきまりをつくる話し合い活動とおして、自分の考えや思いを自分の言葉で表現するとともに、考え方の違いを超えて学校としての意見をまとめ、協力して実践していくこととする態度を育てる。						
<table border="1"> <tr> <th>集団活動や生活への関心・意欲・態度</th> <th>集団や社会の一員としての思考・判断・実践</th> <th>集団活動や生活についての知識・理解</th> </tr> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>○議題に関心をもち、活動や話し合いの準備などに主体的に取り組んでいる。</li> <li>○協力して実践したことの上さについて振り返っている。</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>○学校の実態を踏まえ、よりよい合唱づくりに必要な練習やきまりを考え、発表している。</li> <li>○集団決定した練習やきまりを実践している。</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>○活動をとおして充実した学校生活を築くことの意味や、学校集団として意見をまとめる話し合い活動の仕方を理解している。</li> </ul> </td> </tr> </table>	集団活動や生活への関心・意欲・態度	集団や社会の一員としての思考・判断・実践	集団活動や生活についての知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>○議題に関心をもち、活動や話し合いの準備などに主体的に取り組んでいる。</li> <li>○協力して実践したことの上さについて振り返っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校の実態を踏まえ、よりよい合唱づくりに必要な練習やきまりを考え、発表している。</li> <li>○集団決定した練習やきまりを実践している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○活動をとおして充実した学校生活を築くことの意味や、学校集団として意見をまとめる話し合い活動の仕方を理解している。</li> </ul>
集団活動や生活への関心・意欲・態度	集団や社会の一員としての思考・判断・実践	集団活動や生活についての知識・理解				
<ul style="list-style-type: none"> <li>○議題に関心をもち、活動や話し合いの準備などに主体的に取り組んでいる。</li> <li>○協力して実践したことの上さについて振り返っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校の実態を踏まえ、よりよい合唱づくりに必要な練習やきまりを考え、発表している。</li> <li>○集団決定した練習やきまりを実践している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○活動をとおして充実した学校生活を築くことの意味や、学校集団として意見をまとめる話し合い活動の仕方を理解している。</li> </ul>				

## 2 題材の指導計画

過程	○主な活動・予想される生徒の発言等	◇教師の主な働きかけ	■評価規準 □評価方法
事前の活動	<b>問題の発見・問題の意識化</b> ○ アンケートにより、合唱祭に向けての学校の意見を把握する。 ○ 学級会の進め方を確認する。(学級役員会・放課後)	◇ アンケート結果から学級役員が議題を決定するよう促す。 ◇ 練習方法やきまりを考えることへの意識化を図り、自分の意見をもって話し合いに参加するよう促す。	■ 議題に関心をもち、学級役員会の活動や話し合いの準備などに主体的に取り組んでいる。 【関心・意欲・態度】 □ 観察、アンケート、学級活動カード
本入	<b>議題の選定理由の理解</b> 1 閉会の言葉 2 議題の選定 3 選定理由の発表	◇ 本時のおいらいと審美理由を確かめ、話し合いへの意識化を図る。	
時	<b>意見の交換、よりよい集団決定</b> 4 話し合い活動 ① 学校が一つになって取り組める練習方法について ② タラスとして必ず守るきまりについて	◇ アンケート結果や事前に入力した学級活動カードをもとに、意見を言うよう促す。 ◇ 「なぜそう考えるのか」を説明するよう促す。 ◇ 互いの意見のよいところを尊重しながら考えるよう促す。 ◇ 全員で取り組める練習やきまりであるかどうかを検討するよう促す。 ◇ 目標の達成のために自分ができることを考えるよう促す。	■ 議題の選定は、話し合いの活動や話し合いの準備などに主体的に取り組んでいる。 【思考・判断・実践】 ■ 話し合いの過程において互いの意見のよいところを尊重しながら考えるよう促す。 【知識・理解】 □ 観察、学級活動カード
	<b>話し合いのまとめ</b> 5 話し合いのまとめ ① 練習方法やきまりの決定 ② きまりをまとめるための個人目標の決定	◇ 集団決定したことを全員で取り組むことを確認する。	■ 話し合いの過程において互いの意見のよいところを尊重しながら考えるよう促す。 【関心・意欲・態度】 □ 観察、振り返りカード
結末	<b>集団としての実践</b> 6 意思の発表 7 先生の歌 8 閉会の言葉	◇ 活動の過程における生徒の努力や意欲などを積極的に認め、集団決定したことへの意欲を高める声かけをする。	■ 話し合いの過程において互いの意見のよいところを尊重しながら考えるよう促す。 【思考・判断・実践】 ■ 話し合いの過程において互いの意見のよいところを尊重しながら考えるよう促す。 【関心・意欲・態度】 □ 観察、振り返りカード
事後の活動	<b>振り返り</b> ○ 実践を振り返り、今後の学級生活に生かせる点を考える。		

### 生徒の学習状況

生徒の学習状況は、評価の観点に照らして、日常の実践や本時の活動の観察、学級活動カードの記録などから計画的に把握する。  
本アンケートでは、生徒が議題への関心を高め、これまでの合唱の取組について振り返ることができるようにしている。

### 教師の見取り

この生徒は、歌うことは好きですが、昨年度は真剣に合唱祭の練習に取り組めていなかったことがわかる。

合唱祭の練習に向けてのアンケート

各質問に対して、当てはまる数字を選んで書いてください。  
4：そう思う      3：どちらかといえばそう思う  
2：どちらかといえばそう思わない      1：そう思わない

1 歌を歌うことは好きだ。( 3 )  
(理由) 上手に歌えると気持ちよくなるからです。

2 自分は去年の合唱祭の練習に積極的に取り組んだ。( 2 )  
(自分のよかったところ、もう少し工夫すればよかったところ) 集中力が続かないでぶろけてしまっていました。

### 教師の手立て

自分の意見を当日までに書くように促し、自分の考えをもって本時に臨めるようにした。

集団決定したことを達成するために自分ができることを自己決定し、実践へつなげるよう促した。

話し合い活動の観察から評価し、事後の実践への意欲を高めるよう助言した。

### 生徒の発言

この生徒は、他の生徒と協力しながら学校の一員としての自覚と責任をもって練習に取り組んでいたため、十分満足できる状況であるとえられる。また、この生徒のまじめに努力するよさが発揮されている。

生徒が主体的に話し合いに参加して実践への意欲を高めるために、必要に応じて学級活動カードなどを活用します。  
この他、学級役員が本時の議題をあらかじめ掲示板に掲示して、考えをまとめておくことを伝えるなどの方法も考えられます。

学級活動カード

第○回学級活動 ○月○日(○) ○年○組 氏名(○○ ○○)

議題 合唱祭に向けて、学校が一つになって取り組める練習方法やきまりを考えよう

■自分の意見  
・ 練習を10分間だけ集中してやる。あまり早くすると遅刻したり、たどける人がでるかもしれないから。  
■みんなの意見で良かった点  
・ 「人の批判がない」(○○さん)  
・ 「練習の最後に互いのパートの良いところを言い合おう」(○○君)  
■決まったことに対する自分の決意  
・ 1年生の時は練習中ちよぶろけてしまっただけで、練習時間は越いので、毎日目標を意識して集中して歌い、よい合唱をつくり、全員を2  
■先生から  
友達の良いところを先生が全員で取り組めるきまりを考え、発表して貰ったね。全員で一つになってがんばり、よい合唱しよう。

合唱祭を振り返ろう

○年○組 氏名(○○ ○○)

A～よくできた B～できた C～あまりできなかった D～できなかった

1 よりよい合唱にしようとして協力して意欲的に取り組んだ。( A ) B C D

2 学校で決めたきまりを尊重しながら協力して練習を進めた。( A ) B C D

3 合唱祭の活動で達成感を味わうことができた。( A ) B C D

(自分や学校の練習時から合唱祭日までを振り返ろう)  
1年生の時はあまり深(考えないで)参加していたけど、学活でみんなで話し合ってから、目標を達成するためにまじめにがんばらなければと思いい、毎日練習に取り組んできました。  
音程がとれなくて苦学した時は、伴奏者の○○君に教えてもらい、うま(歌えた時は他のパートも拍手をしてくれたらして、日に日にみんなとまとまって自信をもてたと思ひます。

## ○ 特別活動の評価

- 各学校において評価の観点を設定し、その観点に照らして実現状況を評価する。
- 児童生徒一人一人のよさや可能性を積極的に認める。

- 特別活動の全体目標と学級活動・児童会活動（生徒会活動）・クラブ活動（小学校）・学校行事の目標の関連を踏まえて、それぞれの活動の特質や学校の創意工夫を生かした指導計画を作成し、指導の充実を図ること
- 児童生徒同士の話し合い活動や、児童生徒が自主的、実践的に活動する場面を明確に位置付けること
- 学級や学校における集団活動を通して、生活上の諸課題を見いだし解決できるようにすること

# 参考資料

## 【小学校（特別活動）】

令和5年度  
小学校教育課程改善の手引

学習指導要領の  
着実な実施に向けて  
～教育課程の再点検～

北海道教育庁  
学校教育局義務教育課



## 【中学校（特別活動）】

令和5年度  
中学校教育課程改善の手引

学習指導要領の  
着実な実施に向けて  
～教育課程の再点検～

北海道教育庁  
学校教育局義務教育課



## 【高等学校（特別活動）】

○令和5年度高等学校教育課程編成・実施の手引

【pdf資料・動画資料】

